

演習課題1(プロジェクト分析・選定)

UAQ41L1E-02

初期投資額として1億円の予算がある。以下のプロジェクトのうち、どのプロジェクトを選択するか？
プロジェクトA～Fの利子率は5%とし、プロジェクトGの利子率は10%とする。

- プロジェクトA: 初期投資額5000万円。毎年1000万円ずつ5年間で5000万円のキャッシュフローが見込める。
- プロジェクトB: 初期投資額4000万円。毎年1000万円ずつ5年間で5000万円のキャッシュフローが見込める。
プロジェクトAより初期投資額が小さい。
- プロジェクトC: 初期投資額4000万円。5年間で5000万円のキャッシュフロー(ただし早い段階で多く)が見込める。
プロジェクトBより早い段階でキャッシュフローが見込める。
- プロジェクトD: 初期投資額4000万円。5年間で5000万円のキャッシュフロー(ただし遅い段階で多く)が見込める。
プロジェクトBより遅い段階でキャッシュフローが見込める。
- プロジェクトE: 初期投資額2000万円。毎年500万円ずつ5年間で2500万円のキャッシュフローが見込める。
プロジェクトBと比べて、初期投資額、キャッシュフローとも半分のプロジェクト。
- プロジェクトF: 初期投資額8000万円。毎年2000万円ずつ5年間で1億円のキャッシュフローが見込める。
プロジェクトBと比べて、初期投資額、キャッシュフローとも2倍のプロジェクト。
- プロジェクトG: 初期投資額4000万円。毎年1000万円ずつ5年間で5000万円のキャッシュフローが見込める。
プロジェクトBと同条件だが、利子率が10%。

(次ページに表にまとめてある)



演習課題2(WBS作成)

UAQ41L2E-02

あなたは以下のプロジェクトのプロジェクトマネージャです。部下であるサブリーダーが添付資料のようなWBSを作成してきました。このWBSをチェックし、漏れを指摘してください。

[プロジェクト概要]

中堅商事会社のA社は、現在稼働している「会計システム」を新しいシステムに置き換えるプロジェクトを発足させました。

新しいシステムはB社製のパッケージを利用した「会計システム」です。

A社は、現在の業務の運用とB社製のパッケージシステムとの相違を考慮して、若干のカスタマイズを考えています。

カスタマイズ後は、運用テストとして処理の確認をするため、1ヶ月間、現在の会計システムと、新しい会計システムの両方を操作して結果を確認します。

[現在の会計システム]

10年以上前にホストで独自に会計システムを開発、運用している。クライアント・サーバのシステム。

[新会計システム(B社製のパッケージを使用する)]

Windowsサーバで動作するWEB方式のシステム。

サーバ3台、端末50台の構成。

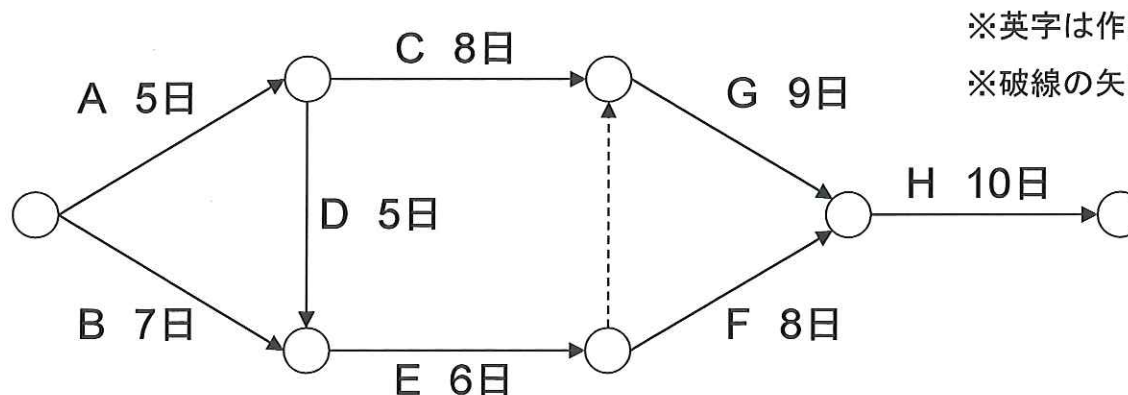


演習課題3(スケジュール作成)

UAQ41L3E-02

あるプロジェクトのスケジュールは、下図のようになっています。しかし、下図の日程から、プロジェクトの完了を早める必要がでてきました。作業を分割し、要員を追加投入することで短縮を図ります。分割可能な作業と、投入要員のコストは下表のようになっています。

追加支出額は100万円まで認められました。プロジェクトを最短で完了させるには、どの作業に要員を何日投入し、その追加費用はいくらになりますか(たとえば、Aの作業を2日短縮するためには、2人日の費用が発生します)。



※英字は作業名を示す。

※破線の矢印は擬似(ダミー)作業を示す。

作業	標準作業日数(日)	最短作業日数(日)	追加要員コスト(万円/日)
A	5	3	10
B	7	5	10
C	8	6	8
D	5	3	8
E	6	4	8
F	8	6	10
G	9	9	—
H	10	7	15

要員を投入する作業と日数

必要な追加費用

万円



演習課題4(スケジュール見積もり精度)

UAQ41L4E-02

(1) 別紙の計画を立ててください。何日かかるでしょうか？

必要な日数を見積もってください。

見積もり根拠

(2) 次に、ある情報を提供します。見積もりをし直してください。

見積もり根拠



演習課題5(EVM)

UAQ41L5E-02

以下の作業状況における3月終了時点での完成時コスト差異(VAC)はどのくらいか？
ただし、現在の差異が今後も同様な割合で続くものと予想する。EVIは作成した割合をそのまま計上すること。
このプロジェクトの状況を解説してください。

基本設計書作成計画

NO.	計画	予算(千円)	予定
1	総合口座	5,000	1月完成
2	スーパー定期	5,000	1月完成
3	普通預金	3,000	1月完成
4	当座預金	3,000	2月完成
5	外貨普通預金	4,000	2月完成
6	外貨定期預金	5,000	2月完成
7	為替	9,000	3月完成
8	住宅ローン	6,000	3月完成
9	マイカーローン	5,000	4月完成
10	教育ローン	5,000	4月完成
	合計	50,000	

※予定は、その月初に作業を開始し、その月末に完了するものとする。

1月作業報告

- ・総合口座は完成した。コストは5,000千円発生した。
- ・スーパー定期は完成した。コストは5,500千円発生した。
- ・普通預金は90%作成した。コストは2,500千円発生した。

2月作業報告

- ・普通預金は完成した。コストは600千円発生した。
- ・当座預金は完成した。コストは3,400千円発生した。
- ・外貨普通預金は80%作成した。コストは3,800千円発生した。
- ・外貨定期預金は90%作成した。コストは4,600千円発生した。

3月作業報告

- ・外貨普通預金は完成した。コストは500千円発生した。
- ・外貨定期預金は完成した。コストは600千円発生した。
- ・為替は70%作成した。コストは8,000千円発生した。
- ・住宅ローンは80%作成した。コストは5,000千円発生した。



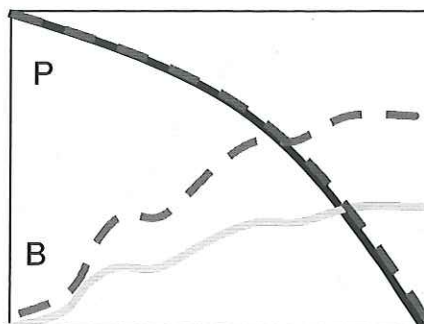
演習課題6(品質管理)

UAQ41L6E-02

6つのパターンのP-B曲線を解析し、P.演習6-3の「考えられる原因と対処」から、最も適切と思われる解説をa～fから選択しなさい。

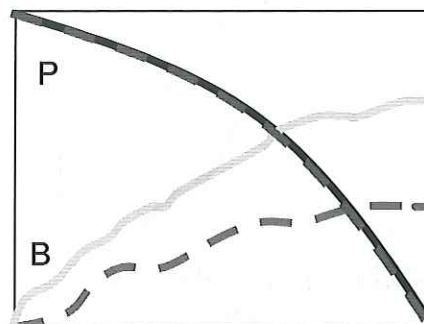
--- 予定 ——— 実績

パターン1



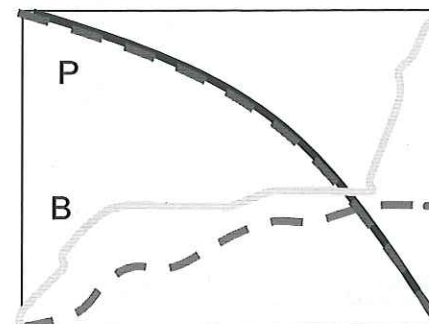
P曲線は予定どおりにテスト項目を消化しているが、B曲線は予定よりバグの検出量が少ない状態

パターン2



P曲線は予定どおりにテスト項目を消化しているが、B曲線は予定よりバグの検出量が多い状態

パターン3



B曲線の実測値が終了近くで上昇を始めた(急にバグの検出量が増加した)状態



演習課題7(リスク・マネジメント)

UAQ41L7E-02

別紙のABC販売会社とのリスク会議の議事録を読んで、当プロジェクトのリスクを特定しなさい。

議事録 項番.	区分	リスク要因	リスク事象

